会長の時間　　令和５年２月２０日第２０７７回例会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会長　田中和俊

　イマジンロータリー！今月は平和構築と紛争予防月間です。ウクライナへのロシア軍侵攻、中国や北朝鮮の動きから目が離せない今の状況は、とても平和な世界だとは言えないでしょう。私は政治信条は右でも左でもないですし、ロータリーの場で言うことではないでしょうから、これ以上何も掘り下げませんが、ロータリーが平和を願っていることは間違いないことだと思います。ロータリーでもなんとか世界平和を実現できるようにしなければならないと活動しているのだとは思いますが、ロシアや北朝鮮にはロータリークラブはなく、ロータリーの力でというのは難しいのかなと思います。中国では１９１９年に上海ロータリークラブが創立されましたが、１９４９年、中国大陸のＲＣは一度すべて解散しました。その後２００５年１１月のＲＩ理事会は、中国に対するＲＣ拡大の門戸を開いたという記事を読みました。現在、上海と北京にＲＣが存在するそうですが、こちらもなんとなくロータリーを通じてというのは難しそうですね。現状、我々にできることは、国際奉仕としてセ釜山ロータリークラブとの交流を続けることが大切かと思います。

　いつも申し上げているように、１９０５年ロータリーは著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目に付くような時代のアメリカのシカゴで誕生しました。その後、１９２０年からの禁酒法開始とともに、マフィアが台頭してきたそうです。みなさんも聞いたことがあると思いますが、有名なのはアル・カポネです。ポールハリスがロータリークラブを作ったのが３７歳。そのときアル・カポネは６歳でした。１９２０年の禁酒法開始の時期は、ポールハリス５２歳、アル・カポネは２１歳。アル・カポネはもうそのときはギャングの子分でした。シカゴロータリークラブ会長を務めたヘンリーチャンバリンが中心となって、シカゴ犯罪調査委員会を組織し、委員の多くはロータリアンだったそうです。ロータリアンはマフィアと戦っていたわけですね。職業奉仕や社会奉仕をしながらマフィア撲滅にも活動していたシカゴロータリークラブ。アル・カポネが亡くなったのは１９４７年１月２５日、４８歳でした。その２日後にポールハリスは亡くなります。７９歳でした。もちろんポールハリスは裁判でアル・カポネの弁護をしたことはなく、会ったこともないようです。これを読んで、なんとなくホッとしました。

　東京ロータリークラブができたのが１９２０年。１９２２年、大阪ロータリークラブができました。１９３９年に第二次世界大戦がはじまったわけですから、その間は日本ではロータリークラブも活動できなかったのかなと思います。戦時中のロータリー活動を記したものがないか探してみたいと思います。